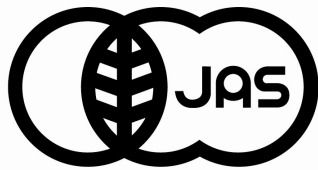


NPO法人 鹿児島県有機農業協会

第25回通常総会議案

2024年5月25日(土) 13時00分～15時00分

於 かがしま環境未来館



鹿児島県有機農業協会

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議長選任
4. 議事録署名人の選任と書記の指名
5. 審議

第1号議案 2023年度 事業報告及び収支決算の承認について (P1～P21)

第2号議案 2024年度 事業計画及び収支予算の決定について (P22～P28)

その他の議案



特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

〒890-0046

鹿児島県鹿児島市西田2-11-8 明日ビル2F

Tel:099-258-3374 Fax:099-258-2204

URL: <http://www.koaa.or.jp>

第 1 号議案

2023 年度 事業報告及び収支決算の承認について

I. 2023 年度 事業報告

1. 事業実績

1) 有機農業の普及啓発事業

(1) オーガニックな森じかん～マルシェと映画とごはん～

(9 月 17 日(日) 南九州市・リバーバンク森の学校)

これまで開催してきた国際オーガニック映画祭の名称を改め、マルシェやワークショップとともに映画を上映する「オーガニックな森じかん」として初開催した。

マルシェ、ワークショップには地元の南九州市を中心に 20 店舗の出店があり、有機農業を営む生産者の野菜やオーガニックな食材を使用する飲食店やキッチンカーのごはんやお菓子などが並び、行列ができる盛況ぶりであった。来場者はおよそ 300 名で、当初想定より多かったため駐車場の確保に課題を残した。

また、マルシェ終了後に上映した映画『ベニシアさんの四季の庭』には 30 名が参加し、暗くなってからの静かな環境の中でゆっくり映画を鑑賞した。上映作品については当初予定していた作品が途中で変更になったが、今作品も新たな客層という観点からは良かったという声もあった。上映に参加した方からは「自然と寄り添った暮らしに興味が出てきた」などの感想があった。

広報としては、出店者の店舗や地元の小学校に配布するためのチラシを 6,000 枚作った。それにあたって趣旨に賛同する地元企業や出店者を中心に 31 社から協賛をいただいた。また出店者によるInstagramでの情報発信が効果的で、それによって地元や鹿児島市からの来場も増えたとみられる。協力いただいた出店者からまた次年度も協力したいとの声をいただいた。

(2) オーガニックフェスタかごしま 2023

(11 月 25 日(土)～26 日(日) 鹿児島市・ウォーターフロントパーク)

16 回目となったフェスタは県内外から 25 日(土)131 店舗、26 日(日)124 店舗、総店舗数 145 店舗の出店があった。新型コロナウイルスの 5 類引き下げ後の初めてとなる今回だったが、会場全体をフェンスで囲う対策も必要がなくなりオープンな状態を取り戻した。そうした規制がなくなり、天候に恵まれたこともあって、来場者は 2 日間でおよそ 15,000 人と例年にも増す盛況であった。

今年もボランティアの申込みが多く、ある程度制限をかけた上で 193 名の方に参加していただいた。前年に続いて高校生、大学生が多く、当日の司会役としても学生が活躍した。人数を絞ったことによりエリア、時間帯によってはボランティアが手薄になることもあったが、概ね規模感に合った人数にはなった。

初めて取り組んだエコポイント制度については取組自体には賛同していただける方が多かった一方で、周知が足りていなかったというご意見や、ポイントを集めるハードルが高かったというご指摘もあり、今後ルール作りを見直していく必要性があった。

また、課題となっていた駐車場については、満車となった時点で入口を封鎖する対策を行い、安全面の確保やスタッフの労力軽減につながった。ただ周辺では鹿児島市中心市街地活性化のためのイベント「マイアミフェスタ」が同時開催だったこともあり、来場者は例年にも増して多く、別の駐車場への誘導など、会場周辺一帯についてどう考えるかという新たな課題も上がった。

開催後のアンケートによると出店者はまた来年も同規模のフェスタに参加したいとの意見が多く、細かい要望はあるとしても今後継続して開催を望む方が多数であった。

今後については開催場所である本港区の再開発計画の推移も見ながら、開催規模や実行委員会および事務局の体制など、持続可能なあり方の議論を続けていく。

(3) 有機農業フォーラム

(5月20日(土) 鹿児島市・かごしま環境未来館)

第23回目は通常総会開催後に「オーガニック給食をわたしたちの街で」と題して千葉県いすみ市農林課主査の鮫田晋氏を招いて講演をしていただいた。県内では「オーガニック給食をすすめる会」が立ち上がるなどして関心が高まっており、今回の参加者も102名となり会場が満席となった。オンラインでの参加もあり、講演後は活発な質疑応答が交わされた。

(4) 有機農業ステップアップセミナー

(2月1日(木) 鹿児島市・かごしま環境未来館)

第6回目となる今回は「サツマイモ基腐病を学ぼう」と題して、2018年頃から発生し現在も蔓延するサツマイモ基腐病について学び、議論を交わした。

第一部では県農業開発センターの福田健氏に基腐病の一般的な防除方法について講演をいただき、第二部ではアネット有限会社の尾曲修二氏に「健全な苗『ダイレクト苗』について」と題して講演をしていただいた。

また第三部では当協会常務理事でもある株式会社久木田農園の久木田大和氏による基腐対策の実例報告を行った。会場参加30名とオンラインで20名、合計50名の参加をいただき、活発な意見交換がなされた。

(5) 広報活動

機関紙「こあぶれす」の定期発行(年3回)及び広報誌「Organic」24号の発刊を行った。こあぶれすは発行回数が以前の年4回から3回となったが、会員向けの情報誌として必要な情報をできるだけタイムリーに届けられるように努めた。

Organicの巻頭特集は鹿児島市川上町で合鴨米づくりを実践する橋口農園を数回にわたって取材をした上で記事をまとめた。また、認証業者であるねじめ茶寮の後藤氏、喜界島でサトウキビを生産する杉俣氏に取材協力をいただいた記事を掲載した。今号も10,000部を印刷し、各方面に配布を行っているが、近年は協賛広告への反応も良く、配布に積極的な会社も出てきていることから、有機農業への世間の関心度が高まっていると思われる。

ホームページやFacebook、Instagramでは、有機農産物の認証に関わる情報やお知らせ、各イベントや研修会等の開催情報の提供、生産者や検査員の紹介等、有機農業の普及啓発に関わる発信を行った。

協会関連のSNSフォロワーはFacebookが協会748人、フェスタ2,451人、Instagramは2,092人(2アカウント)となり総フォロワー数は5,291人となった。

(6) 自治体・JA関係者との情報交換

(6月1日(木) 鹿児島市・県庁農政部・JA 県経済連との情報交換)

さつまいもの基腐病対策が喫緊の課題であると位置づけ、2月1日に有機農業ステップアップセミナー(詳細は前述)として研修会を実施したが、その前段で、県庁農産園芸課、同経営技術課及び県JA経済連肥料農薬課の関係者と情報交換を行った。

(11月28日(火) 肝付町・肝付町長との情報交換)

永野和行肝付町長からの要請を受け、同町役場において、同町長及び農政関係者との情報交換を行った。当方から、県内の有機農業の実施状況や自治体への国の支援制度等の情報提供を行ったが、永野町長からは生産農家からの要望もあることから、有機農業を推進したいとし、支援要請がなされた。それに対し当方からは、大隅地区での有機JAS講習会の開催も可能であるとの考えを伝えた。

2) 認証業務

(1) JAS 法に基づく認証業務

① 検査、判定体制

有機加工食品の検査員、判定員の増員を図るという目標を掲げ、新たな人員の確保と、既存の有機農産物の検査員、判定員による有機加工食品の検査員、判定員の資格取得を進め、5 名が有機加工食品の検査員、1 名が有機加工食品の判定員の資格を取得した。

また、体制強化の重点項目として掲げた有機酒類、外国格付表示の認証、リモート調査、サンプリング調査については、研修会において周知徹底した。その結果は⑥～⑧のとおりである。

有機畜産物や有機飼料については、実際に提出された新規申請書を研修の題材として座学研修を重ねてきた。

他の登録認証機関や関連団体等が主催する研修会に 2 名がオンラインで参加し、全国レベルの知識や情報を得て、検査員、判定員の力量向上を図った。

② 有機 JAS 講習会、フォローアップ講習会

両講習会共に回数を少し減らし、対面とオンラインをバランスよく取り入れて開催した。

フォローアップ講習会については、有機農産物と有機加工食品とで重複している部分をまとめて 1 回で学べるように組み立てを工夫した。

また、検査員に講師を依頼し、実地調査の現場における検査員目線の注意点等を事業者のみなさんに伝えることができた。

③ 資材

当協会の認証事業者及び会員の方限定で公表する評価済み資材を増やすという目標は、人員や時間を十分に確保できなかったことから、達成に至らなかった。

④ 書類のデータ化

認証事業者の申請書をデータとして保存管理することについては、少しずつ着手しているが、時間や人員等の課題もあり、大きく進展することはなかった。

⑤ データベースの整備

使用しているデータベースの一部を、検査員、判定員、認証事業者それぞれが一定期間、一部閲覧及び操作できるようなシステム開発を依頼し、完成した。

実際の運用に向けて登録作業を進めている。

⑥ 有機酒類

有機酒類の認証開始について周知を行い、新規、既存含め 3 件が有機加工食品の枠組みで有機酒類の認証を取得した。

⑦ 外国格付の表示に係る認証

認証の取得が必須である認証事業者のみなさんに 9 月末日までの猶予期間内に認証を取得できるように段取りし、無事取得が完了した。必須ではない方の認証取得もあり、現状 17 事業者が当該認証を取得している。

⑧輸出証明書及び取引証明書(TC)の発行

【同等性の仕組みを利用した有機製品の輸出状況】

2023年4月～2024年3月							
	EU	イギリス	アメリカ・カナダ	スイス	TC	台湾	合計件数
合計件数	177	11	381	16	28	13	626

2022年4月～2023年3月							
	EU	イギリス	アメリカ・カナダ	スイス	TC	台湾	合計件数
合計件数	137	14	262	8	18	8	447

2. 事業の実施に関する事項
1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容		実施時期	実施場所	従事者数	受益対象の範囲	受益対象者人数/件数		
普及啓発事業	第16回 オーガニックフェスタかごしま		11月25日～26日	鹿児島市	12名	会員・一般	2日間 約12,000名		
	有機農業フォーラム2023		5月20日	鹿児島市	10名		102名		
	第6回有機農業ステップアップセミナー		2月1日	鹿児島市	5名		50名		
	オーガニックな森じかん		9月17日	南九州市	10名	会員・一般	300名		
	広報全般(有機農業に関する情報の発信)		通年	協会 事務所	7名	会員・一般	600名		
	機関紙「こあぶれす」Vol.97発行		6月						
	機関紙「こあぶれす」Vol.98発行		12月						
	機関紙「こあぶれす」Vol.99発行		3月						
	広報誌「Organic」Vol.24号発行		3月					5名	会員・一般
	ホームページ、フェイスブック等による情報発信		通年	2名	会員・一般				
JAS法に基づく認証業務	有機JAS認証業務		通年	全国	44名	認証事業者	408件		
	有機JAS講習会	定例 新規対象	5月23日(農産) 5月24日(加工) 2月15日(農産) 2月16日(加工)	鹿児島 県内	8名	認証 申請者	25名 13名 54名 30名 122名		
		定例(オンライン) 新規対象	8月22日(農産) 8月23日(加工) 11月8日(農産) 11月9日(加工)				24名 17名 7名 5名 53名		
		臨時(オンライン含む) 新規対象	5月9日(農産) 6月1日(農産・ 畜産物) 7月28日(畜産物) 3月29日(畜産物)				3名 1名 1名 6名 11名		
	フォローアップ 講習会	定例 既存対象	6月30日(農産) 6月30日(加工)				認証 事業者	8名 14名 22名	
		定例・臨時 (オンライン含む) 既存対象	10月19日(農産) 10月19日(加工) 2月21日(農産) 2月21日(加工) 3月29日(畜産物)					1名 2名 24名 22名 1名 50名	
	検査員・判定員研修会		6月9日 9月26日 1月24日				鹿児島 県内	44名	検査員 判定員 (候補者含む)
EU、イギリス、スイス、米国、カナダ、台湾 輸出向け検査証明書発行業務		通年	協会 事務所				5名	認証事業者	24事業者 598件
関 わ 認 そ る 証 の 事 に 他 業	独自認証業務 (有機酒類)		通年	全国	30名	認証事業者	1件		
	取引証明書(TC)発行業務		通年	協会 事務所	3名	認証事業者	6事業者 28件		

3. 経過報告

日時	実施内容
4月7日(金)	第261回判定委員会
4月17日(月)	認証会議
4月17日(月)	企画広報会議
4月21日(金)	第262回判定委員会
4月25日(火)	第1回常務理事会
4月26日(水)	会計監査
5月9日(火)	有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機 JAS 講習会(オンライン)
5月9日(火)	第1回オーガニックフェスタかごしま実行委員会
5月16日(火)	第2回国際オーガニック映画祭実行委員会
5月18日(木)	企画広報会議
5月20日(土)	第24回通常総会
5月20日(土)	第2回理事会
5月20日(土)	第23回有機農業フォーラム
5月23日(火)	有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機 JAS 講習会(鹿児島市)
5月24日(水)	有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機 JAS 講習会(鹿児島市)
5月29日(月)	認証会議
5月30日(火)	かごしま有機農業推進協議会総会
5月31日(木)	第263回判定委員会
6月1日(木)	県庁農政部・JA 県経済連との情報交換
6月1日(木)	有機畜産物、有機農産物の有機 JAS 講習会(鹿児島市)
6月2日(金)	有機 JAS 登録認証機関協議会総会
6月6日(火)	第2回常務理事会
6月9日(金)	検査員判定員研修会
6月13日(火)	第2回オーガニックフェスタかごしま実行委員会
6月14日(水)	内部監査
6月20日(火)	有機 JAS 資材評価協議会総会(オンライン)
6月22日(木)	第3回オーガニックフェスタかごしま実行委員会
6月23日(金)	第264回判定委員会
6月26日(月)	企画広報会議
6月27日(火)	第2回国際オーガニック映画祭実行委員会
6月30日(金)	こあふれす 97 号発行
6月30日(金)	有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(鹿児島市)
6月30日(金)	有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(鹿児島市)
7月3日(月)	認証会議
7月10日(月)	第3回常務理事会
7月11日(火)	国際オーガニック映画祭試写会
7月13日(木)	熊本県有機農業研究会内部監査(監査員派遣)
7月20日(木)	株式会社ナンチク訪問
7月20日(木)	第4回オーガニックフェスタかごしま実行委員会(オンライン)
7月24日(月)	企画広報会議
7月25日(火)	第265回判定委員会
7月28日(金)	有機畜産物の有機 JAS 講習会(鹿児島市)
7月31日(月)	認証会議
8月7日(月)	第4回常務理事会
8月21日(月)	企画広報会議

8月22日(火)	有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機 JAS 講習会(オンライン)
8月22日(火)	第5回オーガニックフェスタかごしま実行委員会(オンライン)
8月23日(水)	有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機 JAS 講習会(オンライン)
8月30日(水)	第266回判定委員会
8月31日(木)	一般社団法人日本農林規格協会(JAS協会)システム化ヒアリング
9月1日(金)	公平性委員会
9月5日(火)	第2回国際オーガニック映画祭実行委員会
9月6日(水)	認証会議
9月6日(水)	第267回判定委員会
9月12日(火)	第5回常務理事会
9月17日(日)	オーガニックな森じかん—マルシェと映画とごはん—
9月19日(火)	第6回オーガニックフェスタかごしま実行委員会(オンライン)
9月25日(月)	企画広報会議
9月26日(火)	検査員・判定員研修会
9月28日(木)	第268回判定委員会
9月30日(土)	第3回理事会
10月13日(金)	第6回常務理事会
10月16日(月)	第7回オーガニックフェスタ実行委員会
10月17日(火)	FAMICによる事業所調査
10月18日(水)	FAMICによる事業所調査
10月19日(木)	有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(オンライン)
10月19日(木)	有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(オンライン)
10月24日(火)	オーガニックフェスタ出店者説明会
10月27日(金)	令和5年度有機食品等登録認証機関連絡会議(さいたま会場)(オンライン)
10月30日(月)	第269回判定委員会
11月1日(水)	認証会議
11月6日(月)	企画広報会議
11月6日(月)	オーガニックフェスタボランティア説明会(オンライン)
11月7日(火)	第7回常務理事会
11月8日(水)	有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機 JAS 講習会(オンライン)
11月9日(木)	有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機 JAS 講習会(オンライン)
11月10日(金)	第270回判定委員会
11月12日(日)	かごしま環境未来館環境活動発表交流会
11月15日(水)	第8回オーガニックフェスタ実行委員会
11月20日(月)	JASの普及対策補助事業オンライン化検討会(JAS協会主催)
11月25日(土)	第16回オーガニックフェスタ(ドルフィンポート跡地前広場)
11月26日(日)	第16回オーガニックフェスタ(ドルフィンポート跡地前広場)
11月28日(火)	肝付町長を訪問
11月29日(水)	認証会議
12月1日(金)	第271回判定委員会
12月4日(月)	企画広報会議
12月12日(火)	マネジメントレビュー
12月12日(火)	さつま芋苗に係る検討会
12月14日(木)	第8回常務理事会
12月16日(土)	第9回オーガニックフェスタ実行委員会(反省会)
12月18日(月)	有機 JAS 登録認証機関協議会第8回ウェブミーティング
12月26日(火)	第272回判定委員会

12月27日(水)	認証会議
1月4日(木)	こあぶれす 98号発行
1月9日(火)	第9回常務理事会
1月12日(金)	第2回申請書類等のオンライン化に向けた戦略検討会(オンライン)
1月15日(月)	企画広報会議
1月20日(土)	第4回理事会
1月24日(水)	検査員判定員研修会
1月26日(金)	第273回判定委員会
1月27日(土)	九州山口世話人会
1月28日(日)	種苗交換会
2月1日(木)	第6回有機農業ステップアップセミナー
2月1日(木)	検査員判定員合同研修会(プラットフォームプロジェクト主催)
2月5日(月)	認証会議
2月6日(火)	第274回判定委員会
2月13日(火)	第10回常務理事会
2月15日(木)	インターンシップの方2名初回活動日
2月15日(木)	有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)の有機JAS講習会(鹿児島市)
2月16日(金)	有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)の有機JAS講習会(鹿児島市)
2月17日(土) ~2月18日(日)	第50回日本有機農研全国大会 in 愛媛 (参加予定者がコロナに罹患したため欠席)
2月21日(水)	有機農産物(きのこ含む)、有機飼料(農産)のフォローアップ講習会(鹿児島市)
2月21日(水)	有機加工食品(酒類含む)、有機飼料(加工)のフォローアップ講習会(鹿児島市)
2月22日(木)	ねじめ茶寮取材
2月26日(月)	企画広報会議
2月27日(火)	第275回判定委員会
2月27日(火)	映画祭試写会
3月4日(月)	認証会議
3月5日(火)	第276回判定委員会
3月13日(水)	第11回常務理事会
3月26日(火)	第277回判定委員会
3月28日(木)	有機4規格改正説明会 農林水産省主催
3月29日(金)	有機畜産物の有機JAS講習会(オンライン)
3月29日(金)	有機畜産物の有機JASフォローアップ講習会(オンライン)
3月31日(日)	こあぶれす 99号発行
3月31日(日)	Organic24号発行

II. 有機認証業務の報告

1. 鹿児島県有機農業協会の認証状況

1) 認証事業者数の推移

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
農産	182 (新規26、 廃止13)	200 (新規25、 廃止7)	208 (新規24、 廃止14)	221 (新規23、 廃止12)	237 (新規22、 廃止7)	251 (新規26、 廃止12)	262 (新規24、 廃止13)	254 (新規11、 廃止19)	258 (新規20、 廃止16)	270 (新規22、 廃止10)
加工	65 (新規9、 廃止2)	74 (新規11、 廃止2)	82 (新規12、 廃止4)	87 (新規9、 廃止5)	89 (新規2、 廃止0)	91 (新規9、 廃止6)	99 (新規10、 廃止2)	94 (新規3、 廃止8)	100 (新規8、 廃止1、 取消1)	105 (新規7、 廃止2)
小分け	18 (新規2、 廃止2)	19 (新規1、 廃止0)	23 (新規5、 廃止1)	30 (新規7、 廃止0)	22 (新規3、 廃止11)	17 (新規2、 廃止7)	14 (新規0、 廃止3)	15 (新規1、 廃止0)	13 (新規0、 廃止1、 取消1)	13 (新規2、 廃止2)
飼料	—	—	—	—	1 (新規1、 廃止0)	1 (新規0、 廃止0)	1 (新規0、 廃止0)	1 (新規0、 廃止0)	1 (新規0、 廃止0)	2 (新規1、 廃止0)
酒類	3 (新規0、 廃止0)	3 (新規0、 廃止0)	2 (新規0、 廃止1)	2 (新規0、 廃止0)	2 (新規0、 廃止0)	2 (新規0、 廃止0)	2 (新規0、 廃止0)	2 (新規0、 廃止0)	2 (新規0、 廃止0)	1 (新規0、 廃止1)
外国	—	—	—	—	—	—	—	—	3 (新規3、 廃止0)	17 (新規14、 廃止0)
合計	268 (新規37、 廃止9)	296 (新規37、 廃止19)	315 (新規41、 廃止20)	340 (新規39、 廃止17)	351 (新規28、 廃止18)	362 (新規37、 廃止25)	378 (新規34、 廃止18)	366 (新規15、 廃止27)	377 (新規31、 廃止18、 取消2)	408 (新規46、 廃止15)

外国:2022年10月より始まった外国格付の表示を付する取扱業者等。

- ・2023年度廃止理由
 - 農産: 高齢化及び健康上の理由2件。経営上の問題3件。後継者への承継1件。個人認証への移行2件。労働力不足1件。その他1件。
 - 加工: 取引上の理由1件。原材料不足1件。
 - 小分け: 取引上の理由1件。加工認証への移行1件。
- ・新規認証取得の傾向
 - お茶関係15件。野菜関係11件。外国格付表示業者14件。

2) 認証ほ場面積の推移(鹿児島県有機農業協会の認証事業者に関するデータ)

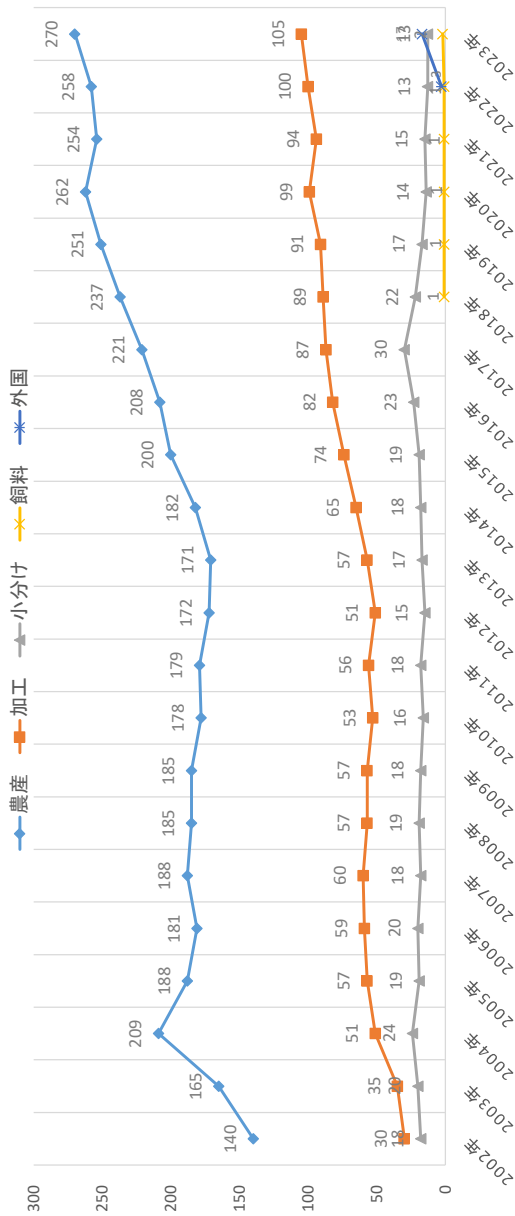
単位(Unit): (a)

年度	合計 (①+②+ ⑦)	①田	②畑 (③+④+ ⑤+⑥)				⑦その他	⑧採取 場	⑨栽培 場	
			③普通畑	④樹園地	⑤牧草 地	⑥茶畑				
2012	51,391	6,259	36,387	19,024	17,363	0	—	8,745	—	—
2013	51,109	5,189	37,715	20,216	16,959	0	—	8,745	—	—
2014	55,846	5,533	41,568	22,345	19,223	0	—	8,745	—	—
2015	64,413	4,847	50,631	24,772	25,859	0	—	8,935	—	—
2016	70,370	5,208	56,163	27,104	29,059	0	—	8,999	—	—
2017	76,589	5,826	61,761	25,816	2,837	0	33,108	9,002	—	—
2018	84,072	5,680	69,478	28,290	3,209	0	37,979	8,914	—	—
2019	89,600	3,623	76,905	30,724	4,041	60	42,080	9,069	—	—
2020	94,921	3,373	82,138	32,407	4,733	60	44,938	9,410	9,055	355
2021	92,350	2,847	85,588	33,824	6,185	60	45,519	3,915	3,560	355
2022	97,249	3,049	90,180	34,207	5,084	60	50,829	4,020	3,605	415

その他の項目は2020年度より、採取場、栽培場、採草牧草地、野外の運動場と分けての集計となりました。該当がなかった採草牧草地と野外の運動場については省略しています。

(参考) 当協会の認証件数の推移

認証件数の推移



1. 農産の認証件数は2004年にかけて急速に増加しましたが、2005年のJAS法改正後、件数は減少傾向にありました。その後、2014年から増加傾向に転じ、現在は増加傾向にあります。
2. 加工の認証件数は2013年度より増加傾向にあり、その後若干の増減がありました。現在は増加傾向にあります。
3. 農産、加工ともに2020年度から2021年度にかけて若干の減少となっていました。2022年度以降は再度増加に転じています。
4. 小分けの認証件数が増加傾向にありましたが、2018年の法改正以降、認証件数は減少傾向となっています。
5. 2022年より外国格付の表示を付する取扱業者等の認証が始まり、輸出履歴のある殆どの事業者が認証を取得しています。

鹿児島県有機農業協会認証件数(独自認証の有機酒類を除く)

種別/年度	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	
農産	140	165	209	188	181	188	185	185	178	179	172	171	182	200	208	221	237	251	262	254	258	270	
加工	30	35	51	57	59	60	57	57	53	56	51	57	65	74	82	87	89	91	99	94	100	105	
小分け	18	20	24	19	20	18	19	18	16	18	15	17	18	19	23	30	22	17	14	15	13	13	
飼料																	1	1	1	1	1	1	2
外国																						3	17
合計	188	220	284	264	260	266	261	260	247	253	238	245	265	293	313	338	349	360	376	364	375	407	

3) -1 当協会の格付実績(2022年度、単位 kg、小数点以下四捨五入)

区分	有機農産物 生産行程管理者	有機農産物 小分け業者	有機加工食品 生産行程管理者	有機加工食品 小分け業者
野菜/野菜加工品	3,735,655	17,411	81,295	1,809
果実/果実加工品	638,192	0	167	14,790
米/米加工品	87,759	3,098	3,385	0
麦/小麦粉等	17,900	0	1,844	10,158
緑茶等(生葉)	3,531,011	0	0	0
緑茶等(荒茶)/緑茶	774,535	0	1,566,107	831
生桑葉	419,606	0	0	0
その他の農産物/加工品	368,979	0	447,222	70,062
合計	9,573,637	20,509	2,100,020	97,650

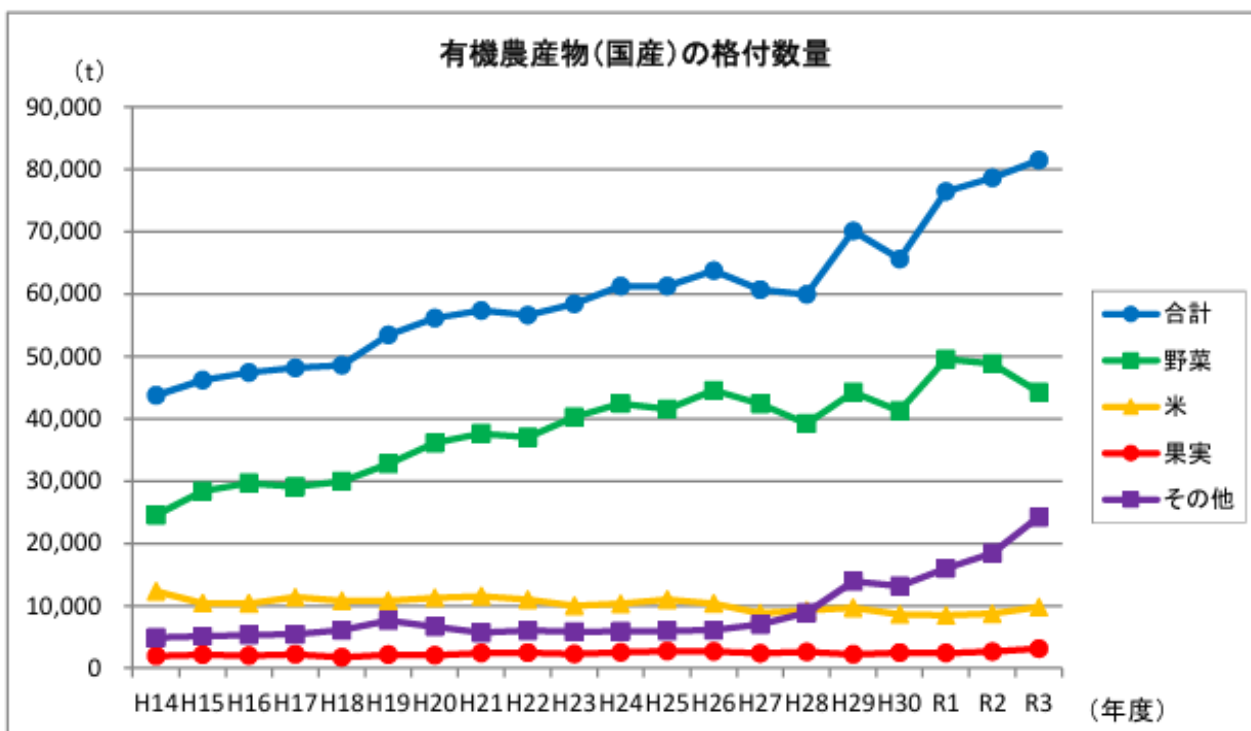
(2023年9月、JAS法施行規則第84条に基づく格付実績の報告より)

3) -2 当協会の格付実績の推移(単位 kg、小数点以下四捨五入)

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
農産物	4,076,669	3,925,936	4,278,407	6,757,083	6,464,518	7,423,976	7,789,251	9,080,125	9,573,637
小分け(農産)	183,562	187,619	140,461	147,654	119,374	39,123	24,482	27,303	20,509
加工食品	462,417	557,332	598,835	811,901	1,156,821	1,139,181	1,312,811	1,382,195	2,100,020
小分け(加工)	37,199	42,234	59,883	65,167	82,086	59,585	67,282	97,883	97,650

(JAS法施行規則第84条に基づく格付実績の報告より)

3) -3 国内における有機農産物の格付数量の推移(農林水産省の資料より)



認証要員(検査員、判定員)

2024年5月1日現在

<検査員・五十音順>

	氏名	農産	飼料(農産)	加工	飼料(加工)	畜産
1	一百野昌世	○	○	○	○	—
2	石垣信也	○	○	○	○	—
3	井上清視	○	○	○	○	—
4	岩元泉	○	—	○	—	—
5	大久保誠	○	○	—	—	—
6	大島勝矢	○	—	—	—	—
7	神川大地	○	—	—	—	—
8	川崎直人	○	—	○	—	—
9	久保聡史	○	○	○	○	—
10	児玉寿人	○	—	—	—	—
11	澤田泰之	○	—	○	—	—
12	白澤繁清	○	—	○	—	—
13	神宮司恒幸	○	—	○	—	—
14	太院億	○	—	○	—	—
15	高城嘉樹	○	—	—	—	—
16	立山昌一	○	—	○	—	—
17	鶴田修市	○	—	○	—	—
18	永田洋一郎	○	—	○	—	—
19	中野英明	○	—	○	—	—
20	浜地克徳	○	—	○	—	—
21	浜平博行	○	—	○	—	—
22	原田慎也	○	—	○	—	—
23	古市聡美	—	—	○	○	—
24	本地川豊	○	○	—	—	—
25	松崎俊一	○	—	○	—	—
26	丸山豊	—	—	—	—	○
27	南鶴聡美	○	—	○	—	—
28	森田重則	○	—	—	—	—
29	湯地乃奈	○	—	—	—	—
30	米澤聖司	○	—	—	—	—

<判定員・五十音順>

	氏名	農産	飼料(農産)	加工	飼料(加工)	畜産
1	石垣信也	○	○	○	○	—
2	井上清視	○	○	○	○	○
3	岩元泉	○	—	○	—	—
4	神宮司恒幸	○	—	—	—	—
5	太院億	—	—	○	—	—
6	立山昌一	○	—	—	—	—
7	中野英明	○	—	—	—	—
8	浜平博行	○	—	○	—	—
9	古市聡美	—	—	○	○	—
10	森田重則	○	—	—	—	—

決 算 報 告 書

第 25 期

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

鹿児島市西田二丁目 1 1 番 8 号明日ビル 2階

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

受取入会金	58,000	
正会員受取会費	6,051,250	
賛助会員受取会費	42,000	6,151,250

【事業収益】

事業 収益		42,250,290
-------	--	------------

【その他収益】

受取 利息	656	
雑 収 益	32,876	33,532

経常収益 計

48,435,072

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)	16,854,754
検査員判定員手当	6,351,048
役員 報酬(事業)	1,120,000
普及啓発業務手当	53,430
退職給付費用(事業)	234,000
法定福利費(事業)	2,322,459
人件費計	26,935,691

(その他経費)

検査報酬費	1,510,018
諸 謝 金	77,509
印刷製本費(事業)	847,501
会 議 費(事業)	275,564
旅費交通費(事業)	2,686,916
通信運搬費(事業)	1,315,148
消耗品 費(事業)	1,162,781
修 繕 費(事業)	95,937
水道光熱費(事業)	179,110
地代 家賃(事業)	1,047,265
賃 借 料(事業)	141,826
普及啓発事業費(事業)	842,000
減価償却費(事業)	191,544
保 険 料(事業)	181,385
諸 会 費(事業)	90,182
租税 公課(事業)	1,914,100
研 修 費	21,000
支払手数料(事業)	250,230
保守管理費(事業)	620,400
雑 費(事業)	177,143
リース料	622,076
新聞図書費	27,470

その他経費計

14,277,105

事業費 計

41,212,796

活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

【管理費】

(人件費)

給料 手当	2,217,274
役員 報酬	1,120,000
退職給付費用	24,000
法定福利費	355,347
福利厚生費	3,905
人件費計	<u>3,720,526</u>

(その他経費)

印刷製本費	29,485
会 議 費	11,285
旅費交通費	11,353
通信運搬費	159,480
消耗品 費	98,255
修 繕 費	3,563
水道光熱費	26,121
地代 家賃	152,735
賃 借 料	20,684
新聞図書費	4,006
保 険 料	1,635
諸 会 費	3,818
慶 弔 費	8,464
リース 料	90,724
租税 公課	71,322
支払手数料	23,879
管理 諸費	349,742
貸倒 損失	149,999
雑 費	2,787
その他経費計	<u>1,219,337</u>

管理費 計

4,939,863

経常費用 計

46,152,659

当期経常増減額

2,282,413

【経常外収益】

経常外収益 計

0

【経常外費用】

経常外費用 計

0

税引前当期正味財産増減額

2,282,413

当期正味財産増減額

2,282,413

前期繰越正味財産額

20,582,046

次期繰越正味財産額

22,864,459

貸借対照表

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2024年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	1,839,105
現 金	227,268	前 受 金	6,000
普通 預金	13,505,580	預 り 金	114,430
現金・預金 計	13,732,848	仮 受 金	3,855
(売上債権)		未払法人税等	71,000
未 収 金	924,266	未払消費税	1,038,400
売上債権 計	924,266	流動負債 計	3,072,790
(その他流動資産)		負債合計	3,072,790
前払 費用	108,455	正 味 財 産 の 部	
仮 払 金	353,609	【正味財産】	
その他流動資産 計	462,064	前期繰越正味財産額	20,582,046
流動資産合計	15,119,178	当期正味財産増減額	2,282,413
【固定資産】		正味財産 計	22,864,459
(有形固定資産)		正味財産合計	22,864,459
什器 備品	20,715		
有形固定資産 計	20,715		
(無形固定資産)			
電話加入権	60,000		
ソフトウェア	430,100		
無形固定資産 計	490,100		
(投資その他の資産)			
保 証 金	4,200		
敷 金	300,000		
運営積立預金	10,003,056		
投資その他の資産 計	10,307,256		
固定資産合計	10,818,071		
資産合計	25,937,249	負債及び正味財産合計	25,937,249

財 産 目 録

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会
全事業所

[税込] (単位:円)
2024年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金 227,268

普通 預金 13,505,580

現金・預金 計 13,732,848

(売上債権)

未 収 金 924,266

売上債権 計 924,266

(その他流動資産)

前払 費用 108,455

仮 払 金 353,609

その他流動資産 計 462,064

流動資産合計

15,119,178

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品 20,715

有形固定資産 計 20,715

(無形固定資産)

電話加入権 60,000

ソフトウェア 430,100

無形固定資産 計 490,100

(投資その他の資産)

保 証 金 4,200

敷 金 300,000

運営積立預金 10,003,056

投資その他の資産 計 10,307,256

固定資産合計

10,818,071

資産の部 合計

25,937,249

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金 1,839,105

前 受 金 6,000

預 り 金 114,430

仮 受 金 3,855

未払法人税等 71,000

未払消費税 1,038,400

流動負債 計

3,072,790

負債の部 合計

3,072,790

正味財産

22,864,459

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

受取入会金	58,000
正会員受取会費	6,051,250
賛助会員受取会費	42,000

【事業収益】

事業 収益	42,250,290
-------	------------

【その他収益】

受取 利息	656
雑 収 益	32,876

経常収益 計

48,435,072

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)	16,854,754
検査員判定員手当	6,351,048
役員 報酬(事業)	1,120,000
普及啓発業務手当	53,430
退職給付費用(事業)	234,000
法定福利費(事業)	2,322,459

人件費計

26,935,691

(その他経費)

検査報酬費	1,510,018
諸 謝 金	77,509
印刷製本費(事業)	847,501
会 議 費(事業)	275,564
旅費交通費(事業)	2,686,916
通信運搬費(事業)	1,315,148
消耗品 費(事業)	1,162,781
修 繕 費(事業)	95,937
水道光熱費(事業)	179,110
地代 家賃(事業)	1,047,265
賃 借 料(事業)	141,826
普及啓発事業費(事業)	842,000
減価償却費(事業)	191,544
保 険 料(事業)	181,385
諸 会 費(事業)	90,182
租税 公課(事業)	1,914,100
研 修 費	21,000
支払手数料(事業)	250,230
保守管理費(事業)	620,400
雑 費(事業)	177,143
リース料	622,076
新聞図書費	27,470

その他経費計

14,277,105

事業費 計

41,212,796

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

【管理費】

(人件費)

給料 手当	2,217,274
役員 報酬	1,120,000
退職給付費用	24,000
法定福利費	355,347
福利厚生費	3,905
人件費計	<u>3,720,526</u>

(その他経費)

印刷製本費	29,485
会 議 費	11,285
旅費交通費	11,353
通信運搬費	159,480
消耗品 費	98,255
修 繕 費	3,563
水道光熱費	26,121
地代 家賃	152,735
賃 借 料	20,684
新聞図書費	4,006
保 険 料	1,635
諸 会 費	3,818
慶 弔 費	8,464
リース 料	90,724
租税 公課	71,322
支払手数料	23,879
管理 諸費	349,742
貸倒 損失	149,999
雑 費	2,787
その他経費計	<u>1,219,337</u>

管理費 計

4,939,863

経常費用 計

46,152,659

当期経常増減額

2,282,413

【経常外収益】

経常外収益 計 0

【経常外費用】

経常外費用 計 0

税引前当期正味財産増減額

2,282,413

当期正味財産増減額

2,282,413

前期繰越正味財産額

20,582,046

次期繰越正味財産額

22,864,459

財 務 諸 表 の 注 記

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

2024年3月31日現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産:定率法
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業別損益の状況】

事業別損益の状況は以下の通りです。

[税込](単位:円)

科目	普及啓発	JAS認証	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益					
受取会費	0	0	0	6,093,250	6,093,250
受取入金	0	0	0	58,000	58,000
事業収益	301,000	41,949,290	42,250,290	0	42,250,290
その他収益	0	20,000	20,000	13,532	33,532
経常収益計	301,000	41,969,290	42,270,290	6,164,782	48,435,072
II 経常費用					
(1)人件費					
給料手当	2,519,166	14,335,588	16,854,754	2,217,274	19,072,028
役員報酬	7,979	1,112,021	1,120,000	1,120,000	2,240,000
検査員判定員手当		6,351,048	6,351,048	0	6,351,048
普及啓発業務手当	53,430	0	53,430	0	53,430
退職金給付費用	42,000	192,000	234,000	24,000	258,000
法定福利費	1,274	2,321,185	2,322,459	355,347	2,677,806
福利厚生費	0	0	0	3,905	3,905
人件費計	2,623,849	24,311,842	26,935,691	3,720,526	30,656,217
(2)その他経費					
検査報酬費	0	1,510,018	1,510,018	0	1,510,018
諸謝金	7,509	70,000	77,509	0	77,509
印刷製本費	1,440	846,061	847,501	29,485	876,986
会議費	41,165	234,399	275,564	11,285	286,849
旅費交通費	87,191	2,599,725	2,686,916	11,353	2,698,269
通信運搬費	7,790	1,307,358	1,315,148	159,480	1,474,628
消耗品費	131,264	1,031,517	1,162,781	98,255	1,261,036
修繕費	174	95,763	95,937	3,563	99,500
水道光熱費	1,276	177,834	179,110	26,121	205,231
地代家賃	7,461	1,039,804	1,047,265	152,735	1,200,000
賃借料	1,010	140,816	141,826	20,684	162,510
広告宣伝費	0	0	0	0	0
普及啓発事業費	842,000	0	842,000	0	842,000
新聞図書費	196	27,274	27,470	4,006	31,476
減価償却費	0	191,544	191,544	0	191,544
保険料	503	180,882	181,385	1,635	183,020
諸会費	187	89,995	90,182	3,818	94,000
慶弔費	414	57,622	58,036	8,464	66,500
リース料	4,432	617,644	622,076	90,724	712,800
租税公課	13,636	1,900,464	1,914,100	71,322	1,985,422
研修費	0	21,000	21,000	0	21,000
支払手数料	1,166	249,064	250,230	23,879	274,109
保守管理費	0	620,400	620,400	0	620,400
管理諸費	0	0	0	349,742	349,742
貸倒損失	490	68,316	68,806	149,999	218,805
雑費	25,236	25,065	50,301	2,787	53,088
その他経費計	1,174,540	13,102,565	14,277,105	1,219,337	15,496,442
経常費用計	3,798,389	37,414,407	41,212,796	4,939,863	46,152,659
当期経常増減額	▲ 3,497,389	4,554,883	1,057,494	1,224,919	2,282,413

【事業別損益の状況】

固定資産の増減は以下の通りです。

[税込](単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	100,059	0	0	100,059	▲ 79,344	20,715
無形固定資産						
電話加入権	60,000	0	0	60,000	0	60,000
ソフトウェア	542,300	0	0	542,300	▲ 112,200	430,100
投資その他の資産						
保証金	4,200	0	0	4,200	0	4,200
敷金	300,000	0	0	300,000	0	300,000
運営積立預金	10,002,582	474	0	10,003,056	0	10,003,056
合計	11,009,141	474	0	11,009,615	▲ 191,544	10,818,071


2023 年度監査報告

特定非営利活動法人鹿児島県有機農業協会の 2023 年度活動計算書・貸借対照表・財産目録の各事項について監査いたしました結果、諸帳票並びに証拠書類とも整備されており、その内容については適正なものであると認められました。

業務についても適正に行われていると認められました。

2024 年 5 月 1 日

特定非営利活動法人鹿児島県有機農業協会

監事 川野博志 

監事 豊智行 

第 2 号議案

2024 年度 事業計画及び収支予算の決定について

I. 2024 年度 事業計画(案)

1. 事業実施の方針

今年度、認証業務においては、これから有機農業の推進を目指す市町村と連携しながら、有機 JAS の認証拡大をめざしたい。

また有機畜産物や有機飼料の認証拡大に向けた取組を実施したい。

普及啓発業務においては、恒例の業務に加え、有機 JAS マークや有機認証制度について正しく理解していただくための策を講じていく予定である。

1)有機農業の普及啓発事業

(1)オーガニックな森じかん

昨年リバーバンク森の学校で開催したイベントを今年も開催していく。マルシェやワークショップ、トークイベントなどを企画し、より生産者と消費者の繋がりが出来、農業を身近に感じ、触れてもらえるようなイベントにする。

オーガニックを広く多くの方々に知っていただくことを目標に、充実した企画を検討したい。

(2)オーガニックフェスタかごしま

鹿児島市のオーガニックをリードするイベントとして今年も開催する。市内の他のイベントと連動して鹿児島市を盛り上げていくイベントとなるように企画する。有機農業や有機 JAS 制度を県民に広く周知すること、生産者と消費者の交流を図ることなど、オーガニックで豊かなライフスタイルを提案できるようにする。

協会スタッフについては、負担集中を回避するため、全スタッフで業務を分担する。また実行委員についても、運営だけではなくイベントを楽しんでもらえるよう配慮し、新たなメンバーを確保するための策も講じていきたい。

(3)有機農業ステップアップセミナー

会員や認証事業者の課題や成長につながるようなテーマについて、勉強会を開催する。

過去のアンケートや事業者へ聞き取りをして、テーマを決定していく。

(4)広報活動

SNS をさらに有効活用し、多くの方に最新の情報、幅広い情報を提供できるような工夫をしたい。

今期は通常の広報活動に加え、以下の二つの事業を予定している。

・25 周年記念事業

25 周年記念誌の発行に向けた取組を行う。当協会設立 25 周年をむかえ、有機農業に取り組んできた歴史を振り返るとともに、これからの時代に繋いでいくための記録とする。

・九州・山口有機農業の祭典

コロナ禍でしばらく中断していたが、再開第 1 回目を今年度鹿児島で開催する予定である。九州各地の

生産者同士が集まって情報交換が出来るイベントを再開させ、国が「みどりの食料システム戦略」に取り組む中で九州でまとまった勢いを示せるように企画していく。

運営については、コロナ後の各県の事務局体制なども鑑み、主催する県の事務局負担を最小限に抑えることを念頭に、持続可能な規模や内容を検討していきたい。

2) 認証業務

(1) JAS 法に基づく認証業務

① 検査、判定体制

現状の検査員判定員数は延べ 30 名であり、力量の全体的な向上も図れている。

ただ、規格改正や新しい認証、運用改善等が継続的に発生するので、柔軟に対応できるように研修等を充実させたい。

有機畜産物の認証につながる動きも出始めてきたので、有機畜産物の検査員、判定員の資格取得に向けた取組を行ってきたい。

② 書類のデータ化

書類のデータ化を確実に進めるためにアルバイトを雇用し業務を進めている。早期に完了できるように進めていきたい。

③ データベースの整備と有効活用

データベースを一定期間、外部から閲覧できるようなシステムは完成し、運用に向けて準備を進めている。準備が整い次第、認証事業者、検査員、判定員に対する研修を行い、有効活用できるよう環境を整えたい。

④ 有機畜産物

有機畜産物の認証の拡大に向けた取組を行いたい。

勉強会、交流会、講習会などを適宜開催し、要望に柔軟に対応できる体制を整えていく予定である。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者数	受益対象の範囲	受益対象者人数/件数			
普及啓発事業	第17回 オーガニックフェスタかごしま	11月23日 ～24日	鹿児島市	12名	会員・一般	2日間 約10,000名			
	第17回 オーガニックな森じかん(旧:国際オーガニック映画祭)	10月13日	鹿児島県内	7名		50名			
	有機農業フォーラム2024	5月25日	鹿児島市	10名		100名			
	第7回有機農業ステップアップセミナー	3月	未定	5名		50名			
	九州・山口有機農業の祭典	1月	鹿児島市	10名		200名			
	広報全般(有機農業に関する情報の発信)	通年	協会事務所	7名	会員・一般	各500名			
	機関紙「こあぶれす」Vol.99発行	4月							
	機関紙「こあぶれす」Vol.100発行	8月							
	機関紙「こあぶれす」Vol.101発行	12月							
	広報誌「Organic」Vol.25号発行	3月					5名	会員・一般	各10,000部
	25周年記念誌の発行	通年					10名	会員	
	ホームページ、フェイスブック等による情報発信	通年		2名	会員・一般				
JAS法に基づく認証業務	有機JAS認証業務	通年	全国	35名	認証事業者	420件			
	有機JAS講習会(新規) ※オンライン含む	定例 新規対象4回 臨時 要望により随時	鹿児島県内	10名	認証申請者	120名			
	有機JASフォローアップ講習会(既存) ※オンライン含む	定例 既存対象3回 臨時 要望により随時	鹿児島県内	10名	認証事業者	80名			
	検査員・判定員研修会	検査員判定員 合同研修会3回 判定員研修会1回 随時 個別相互研修	鹿児島市	35名	検査員 判定員	35名			
	EU、イギリス、スイス、米国、カナダ、台湾 輸出向け検査証明書発行業務	通年	協会事務所	4名	認証事業者	600件			
	資材評価業務	通年	鹿児島市	5名	認証事業者	260名			
	関わる認証の他に	独自認証業務 (有機酒類)	通年	全国	20名	認証事業者	1件		
取引証明書(TC)発行業務		通年	協会事務所	3名	認証事業者	30件			

2024年度 事業予定表(案)

2024年5月25日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
認証事業	有機JAS講習会(新規)	農産、加工、飼料の生産工程管理者等(対面:鹿児島市)			農産、加工、飼料の生産工程管理者等(オンライン)			農産、加工、飼料の生産工程管理者等(オンライン)			農産、加工、飼料の生産工程管理者等(対面:鹿児島市)		
	フォローアップ講習会(既存)		農産、加工、飼料の生産工程管理者等(対面:鹿児島市)								農産、加工、飼料の生産工程管理者等(対面:鹿児島市)		
	判定委員会	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	
	検査員・判定員研修会			有機畜産物の同行研修 ○			○		判定員限定研修会		○	検査員協同等が主催する全国版の検査員研修会に参加	
普及啓発事業	その他認証業務			内部監査		公平性委員会外部監査		マネジメントレビュー		有機畜産物勉強会、情報交換会			
	資材評価に係る業務	通年											
	各種書類のデータ化に係る業務	通年											
	データベースの更新に係る業務	通年											
	有機農業フォーラム		○										
	オーガニックな森じかん							○					
	オーガニックフェスタ								○				
	有機農業ステップアップセミナー												○
	機関誌「こあふれす」	○								○			
	広報誌「Organic」												○
	九州・山口有機農業の祭典										第3回実行委員会		
	25周年記念事業		第1回編集会				第2回実行委員会				第3回編集会	第4回編集会	(発行は2025年5月1日の予定)

活動予算書

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	6,100,000		
賛助会員受取会費	52,000	6,152,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	
3. 受取入会金			
受取入会金	60,000	60,000	
4. 事業収益			
事業収益	43,250,000		
受託事業収益	0	43,250,000	
5. その他収益			
受取利息	850		
雑収入	5,000	5,850	
経常収益計			49,467,850
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	17,860,000		
役員報酬	1,260,000		
検査員判定員手当	7,130,000		
普及啓発業務手当	65,000		
退職給付費用	234,000		
法定福利費	2,428,000		
福利厚生費	24,000		
人件費計	29,001,000		
(2) その他経費			
検査員報酬費	750,000		
諸謝金	88,000		
印刷製本費(事業)	850,000		
会議費(事業)	300,000		
旅費交通費(事業)	2,850,000		
通信運搬費(事業)	1,450,000		
消耗品費(事業)	750,000		
修繕費(事業)	600,000		
広告宣伝費(事業)	0		
新聞図書費(事業)	28,000		
水道光熱費(事業)	180,000		
地代家賃(事業)	1,050,000		
賃借料(事業)	145,000		
普及啓発事業費(事業)	1,600,000		
減価償却費(事業)	150,000		
保険料(事業)	185,000		
諸会費(事業)	95,000		
慶弔費(事業)	30,000		
リース料(事業)	625,000		
租税公課(事業)	1,950,000		

研修費(事業)	100,000		
支払手数料(事業)	26,000		
保守管理費(事業)	630,000		
管理諸費	0		
外注費	0		
雑費(事業)	120,000		
その他経費計	14,552,000		
事業費計		43,553,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	2,350,000		
役員報酬	1,260,000		
退職給付費用	24,000		
法定福利費	365,000		
福利厚生費	4,000		
人件費計	4,003,000		
(2) その他経費			
印刷製本費	30,000		
会議費	12,000		
旅費交通費	12,000		
通信運搬費	165,000		
消耗品費	100,000		
修繕費	300,000		
水道光熱費	28,000		
地代家賃	150,000		
賃借料	25,000		
接待交際費	0		
広告宣伝費	0		
新聞図書費	4,100		
減価償却費	0		
保険料	1,700		
諸会費	4,000		
慶弔費	6,000		
リース料	95,000		
租税公課	72,000		
研修費	0		
支払手数料	25,000		
管理諸費	400,000		
雑費	50,000		
その他経費計	1,479,800		
管理費計		5,482,800	
経常費用計			49,035,800
当期経常増減額			432,050
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			432,050
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			432,050
前期繰越正味財産額			22,864,459
次期繰越正味財産額			23,296,509

財務諸表の注記(活動予算書)

特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会

2024年3月31日現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12最終改正 NPO法人会計基準協議会)によつてい
ます。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によつています。

【事業別損益の状況】

[税込] (単位：円)

科目	普及啓発事業	JAS認証事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益					
受取会費	0	0	0	6,152,000	6,152,000
受取寄付金	0	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	60,000	60,000
事業収益	300,000	42,950,000	43,250,000	0	43,250,000
その他収益	0	0	0	5,850	5,850
経常収益 計	300,000	42,950,000	43,250,000	6,217,850	49,467,850
II 経常費用					
1. 人件費					
給料手当	2,800,000	15,060,000	17,860,000	2,350,000	20,210,000
役員報酬	10,000	1,250,000	1,260,000	1,260,000	2,520,000
検査員判定員手当	0	7,130,000	7,130,000	0	7,130,000
普及啓発業務手当	65,000	0	65,000	0	65,000
退職給付費用	46,000	188,000	234,000	24,000	258,000
法定福利費	2,000	2,426,000	2,428,000	365,000	2,793,000
福利厚生費	4,000	20,000	24,000	4,000	28,000
人件費 計	2,927,000	26,074,000	29,001,000	4,003,000	33,004,000
2. その他経費					
検査員報酬費	0	750,000	750,000	0	750,000
諸謝金	8,000	80,000	88,000	0	88,000
印刷製本費	2,000	848,000	850,000	30,000	880,000
会議費	40,000	260,000	300,000	12,000	312,000
旅費交通費	50,000	2,800,000	2,850,000	12,000	2,862,000
通信運搬費	8,000	1,442,000	1,450,000	165,000	1,615,000
消耗品費	100,000	650,000	750,000	100,000	850,000
修繕費	10,000	590,000	600,000	300,000	900,000
水道光熱費	1,000	179,000	180,000	28,000	208,000
地代家賃	8,000	1,042,000	1,050,000	150,000	1,200,000
賃借料	1,000	144,000	145,000	25,000	170,000
普及啓発事業費	1,600,000	0	1,600,000	0	1,600,000
接待交際費	0	0	0	0	0
新聞図書費	500	27,500	28,000	4,100	32,100
減価償却費	0	150,000	150,000	0	150,000
諸会費	1,000	94,000	95,000	4,000	99,000
慶弔費	1,000	29,000	30,000	6,000	36,000
リース料	5,000	620,000	625,000	95,000	720,000
保険料	1,000	184,000	185,000	1,700	186,700
租税公課	10,000	1,940,000	1,950,000	72,000	2,022,000
研修費	5,000	95,000	100,000	0	100,000
支払手数料	1,000	25,000	26,000	25,000	51,000
保守管理費	0	630,000	630,000	0	630,000
管理諸費	0	0	0	400,000	400,000
外注費	0	0	0	0	0
雑費	20,000	100,000	120,000	50,000	170,000
受託事業経費	0	0	0	0	0
その他経費計	1,872,500	12,679,500	14,552,000	1,479,800	16,031,800
経常費用 計	4,799,500	38,753,500	43,553,000	5,482,800	49,035,800
当期経常増減額	▲ 4,499,500	4,196,500	▲ 303,000	735,050	432,050